

## Hot な冬遊び 2 月 19 日 (日)

寒い冬に、子ども達が屋外で遊ぶ楽しさや「昔遊び」などの遊び文化を体験できる 1 日にしようとの趣旨で、淀川河川敷公園にて開催された「HOT な冬遊び」に参加しました。

竹取物語の会としては、里山保全活動で伐採した竹を利用して作ることができる・竹ポックリ・竹馬・竹トンボを用意することにしました。

竹ポックリは、のこぎりを使って竹切り体験

をして、ヒモを通して完成するまでを子ども自身でもしてもらった。自分で作ることができたという達成感・喜びが感じられた。

作品は各自持ち帰ってもらった。大変好評で今後も続けたいものの 1 つでした。

また、間伐材やどんぐり等を利用したクラフトでは、カエルの置物・熊のペンダントを作ってもらった。用意したセットが品切れになる程人気があった。  
(近藤 勝一)

## 森のようちえん (のいちご) クラフト指導 2 月 8 日 (水)

園舎を持たず屋外での自然体験を中心とした保育活動をおこなっている森のようちえん (のいちご) の保護者 15 名、2~5 歳の子供たち 12 名が野外活動センターから竹取基地を訪れました。午前中は、子供たちは竹林に入って会員の指導で竹の伐り方を体験し、その後、自分たちで伐った竹を使って、これもクラフト得意な会員 6 人の

指導で、貯金箱コップ、お皿、植木鉢など種々の容器を作りました。大人たちは昼食後、竹を使ってお箸づくりを体験しました。快晴の中でしたが、寒く、手がしびれて箸づくりに力が入らず苦労しました。それでもみんなで楽しい一日を過ごし、自分たちで作った作品を持ってえびこ道を下りました。  
(松山 重三)

## ひらかたエコフォーラム 2017 2 月 4 日 (土)

「ひらかたエコフォーラム」は枚方市で行われている環境に関する取り組みを通じて、地球温暖化と日ごろの暮らしや、経済活動とのつながりを改めて考えてもらうきっかけにしていくために行っている環境イベントで、ホールでは枚方市の環境表彰式や学校園の表彰式等がおこなわれました。

ロビーでは 9 団体の環境活動団体や企業がブースを出展 (環境ネットワーク会議 HP より)、竹取物語の会は今年も参加しました。間伐材を使用したクマのペンダントは子供たちに大変人気がありブースは盛況で、会員 5 名で対応した。

(岡 春司)

## 竹灯籠製作 2 月 8 日 (水)・12 日 (日)

3 月 12 日 奈良・東大寺二月堂の修二会 (お水取り) が行われます。

読売新聞社わいず倶楽部よりの依頼で、手向山

八幡宮の参道に約 1,100 個の竹燈籠を並べ、参拝者の帰り道を照らす行事用の竹燈籠 420 個の製作を今年も行った。  
(岡 春司)